



本製品は、無線センサネットワークシステムにおいて、CO2の濃度を測定し、測定したデータを送信するCO2ノードです。

渡辺電機工業製のIoTゲートウェイ「Econo・DataChef」を親機として、温度データを送信し、様々なセンサデータの監視・管理システムの構築が可能です。

居住空間環境の見える化に貢献します。

特長

- ▶CO2濃度をオフセット値で補正可能
- ▶マルチホップ無線センサネットワークに接続可能
- ▶電池寿命は約10年で、電池電圧の低下も確認可能

型式

SW-4230-1100

仕様

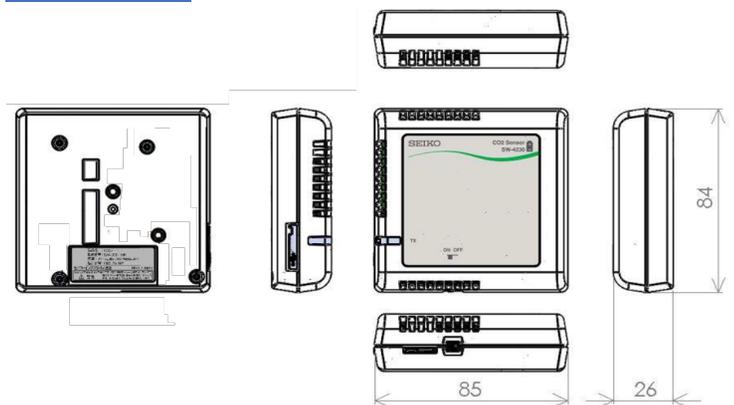
基本仕様

電池	リチウム電池 (3.0V、3500mAh×2本内蔵)
電池寿命	約10年 (無線通信間隔1分)
使用温湿度範囲	0~50°C 0~85%RH(非結露)
保管温湿度	-25°C~+70°C
外形寸法	85(W)×84(H)×26(D)mm
質量	約140g
ケース材質・色	ABS・白色
付属品	取付プレート×1、ボルト×2、USBコネクタキャップ×1

センサ特性

測定方式	NDIR (非分散型赤外方式)
計測可能範囲	通常：400~5,000ppm 拡張：0~10,000ppm
計測精度	通常：± (30ppm+3%rdg) 拡張：±10%rdg (15~35°C、0~80%RH、拡張は保証外)
気圧依存性	1kPaあたり1.6%rdg
90%応答時間	11分以内 (500→1100ppm) (無線送信間隔1分、無風環境)
ウォームアップ時間	電源投入時から10分

外形寸法図



アクセサリ (別売品)

取付用マグネット

型	式	SW-NC-12R
---	---	-----------